

# この素晴らしき平和行進の世界

被爆70年目の夏

核兵器いらない、いのちが大事！  
戦争法への怒りうずまく日本列島を  
国民平和大行進が行く。

東京から広島へ91日間1000K、  
2427205歩を刻む行進を  
撮影したドキュメンタリー。

行進を迎えて励ます  
人々の、豊かな  
表情が語る  
日本の  
今。

美しい日本の風景と日本人に出会った。  
マギティン グラフプロス(平和行進国際青年リレー参加者)

核兵器の  
全面禁止を



雨の日も風の日も、平和行進は歩き続けます。  
あなたもごいっしょに  
一歩でも二歩でも歩きましょう！

## 2015国民平和大行進 一歩でも二歩でも

ドキュメンタリー 54分 ビスタサイズ ステレオ NTSC 2015年 日本

監督/脚本/撮影：有原誠治

ナレーション：柳沢三千代

撮影：佐藤 契 平沢清一

企画：製作 山口逸郎

製作：「一歩でも二歩でも」製作委員会

協力：2015原水爆禁止国民平和大行進中央実行委員会

**DVD絶賛発売中!**

家庭・個人用：4000円(税込)  
ライブラリー価格：15000円

問い合わせ先：原水爆禁止日本協議会(日本原水協)  
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階  
電話：03-5842-6031/FAX：03-5842-6033/Mail：antiatom55@hotmail.com



# 歩くという単純な姿で 世界に日本人の良心を訴える！



国民平和行進は、西本敦が1958年に東京で開催される第4回原水爆禁止世界大会をめざし、核兵器廃絶と民主主義擁護を掲げて広島から東京まで歩いたことに始まる。「人間の原型ともいえる“歩く”という単純な姿で世界に日本人の良心を訴える」という西本の提唱は、今に受継がれている。毎夏、北海道から沖縄まで全国11コース、10万人以上の人々が参加。2013年より国際青年リレーが設けられ、フィリピンやアメリカの若者たちも行進に参加する、国際的な平和運動になっている。

## 平和行進の素晴らしさを実感しよう！

40年ぶりに国民平和行進のドキュメント映画が完成しました。核兵器廃絶を願う人であれば誰でも参加することができます。平和行進の原点です。『一歩でも二歩でも』を観てその素晴らしさを実感しましょう。(日本原水協事務局長 安井正和)



### 作品紹介

40年前(1975)に平和行進の記録「歩く」を製作したプロデューサー山口逸郎が、自ら東京～広島コースの通し行進者となり、東京から広島までの91日間、1000キロの全行程を歩く。カメラマンが随行して撮った被爆70年、2015年平和行進の記録である。監督と脚本を「うしろの正面だあれ」「えっちゃんのせんそう」「原爆症認定集団訴訟の記録 おりづる」などの有原誠治。ナレーションは、声優として活躍している柳沢三千代。

### ストーリー

東京夢の島を5月6日に出発した平和行進は、8月4日の広島平和祈念公園めざして91日間、雨の日も風の日も歩く。通過する自治体と沿道の人々に、核兵器の廃絶と原水爆禁止世界大会の成功のための賛同と募金を訴え、「一歩でも二歩でも、ともに歩きませんか!」と呼びかけて行く。それを待っていたかのように、子どもたちや家族がともに歩き、自治体の首長たちは“戦争できる国づくり”への懸念を語り、沿道の人々は「気持ちはいっしょ!」と募金を寄せる。

平和行進は、行く先々にある米軍や自衛隊の基地を訪問し、武器を捨て、平和のために共に歩きませんかと呼びかけて行く。戦争法によってもたらされた自衛隊員家族の苦悩と平和への思いもまた、平和行進に寄せられる。

平和行進は街から町へ、幾多の川を越えて緑の野山を、海岸を歩く。日本の夏の、最もきびしい暑さの中を歩く。それを沿道の住民たちが迎え、慰労し、励まし、送り出す。ともに平和をつくり出す非暴力の運動が、日本の美しい風土の中に溶け込んでいる様子を記録した作品である。



### 主なスタッフ

ナレーター 柳沢三千代  
 監督・脚本 有原 誠治  
 撮影 佐藤 契  
 平沢 清一  
 有原 誠治  
 音声収録 三澤 隆一  
 笹川 景太  
 収録演出 福島央俐音  
 (株)ウォーターオリオン  
 企画・製作 山口 逸郎  
 「一歩でも二歩でも」製作委員会



### 作中使用曲

「こんにちは平和行進です」  
 「歩いて行こう」  
 「青い空は」  
 「あなたが夜明けをつげる子どもたち」  
 「この歌をつないで」  
 「戦争を知らない子どもたち」  
 「この町から」

協力:株式会社音楽センター  
 東京のうたごえ協議会  
 大熊 啓 大越 文



※このDVDでの有料上映は禁じられております。有料上映会をご希望の際は、製作委員会にご相談ください。

氏名・団体名

送付先住所 〒

注文本数 ( ) 本 / 受取希望日 ( ) 月 ( ) 日

※必要事項を記入し、03-5842-6033 まで FAX してください。送料実費。

電話番号 ( )